

しよわ



昭和の平成

— 令和改元記念小特集 —

今月の表紙 2019.4.2

インスタ映えでも、迫力が違う。伝統映えっていうのかな。

内堀福島県知事が、昭和村を訪問。小雪が舞うなか向かったのは、古民家ゲストハウス「SHAREBASE 昭和村」(野尻)。関東から移住して本業の傍ら運営している古民家ゲストハウスや、情報発信などの取り組みについて、懇談しました。その中で、知事は昭和村の魅力として、「いわゆるインスタ映えなんだけど、昭和村は迫力が違う。人工的でないものだからなのか、伝統映えっていうのか。すごい力を感じる。」と。

豊かな自然はもちろん、からむしや喰丸小など、その裏にある想いとその迫りに繋がっているのかもしれない。

入学・入所おめでとう

4月8日に、昭和小学校と中学校の入学式が行われ、それぞれ、3名の児童、4名の生徒が新たに入学しました。

また、4月5日には、保育所の入所式が行われ11名のお子さんが入所しました。これから始まる、新たな生活に胸を膨らませていくようでした。



昭和駐在所に鈴木巡査部長着任

昭和駐在所に、鈴木巡査部長が着任しました。

鈴木巡査部長は、鏡石町の出身で、前任は福島県警察本部交通機動隊・南相馬分駐隊に在籍して、白バイ隊員だったそうです。

現在は、昭和村で奥様と一人のお子様との3人暮らしを楽しんでいます。昭和村での、楽しみなことについて、伺うと、「雪を積まなくてもかまくらができるそうな

ので、子供との雪遊び（そりやかまくら）が楽しみです。」と笑顔で話してくれました。

また、駐在所勤務も初めてのことですが、「村に一人の警察官ということもあり、緊張していますが、交通安全の相談などを通じて、1日も早く皆さんの期待に答えられるよう頑張ります」と語ってくれました。



交通安全グッズ贈呈

4月5日、昭和村交通安全対策協議会・交通安全協会昭和分会・交通安全母の会から、小学校新入学児童用に、ランドセルカバーや腕章が贈られました。

贈呈式は、昭和小学校で行われ、小川茂樹校長に手渡されました。



安藤新教育長着任



安藤 哲朗 (福島市生)

(略歴)

- ・昭和55年国際基督教大学(ICU)教養学部教育学科卒業。
- ・同年より、英語教諭として県内各地の中学校に勤務
- ・平成7〜10年 インド国ボンベイ日本人学校教諭(文科省在外教育施設派遣教員)
- ・平成20年4月〜23年7月 昭和小学校長
- ・平成28年3月 伊達東小学校を定年退職
- ・平成30年4月 伊達市立図書館長

以前、新任校長として昭和小に赴任し、震災の年の7月まで3年4か月間、勤務させていただきました。昭和村の人と自然が大好きになり、転出後も年に1、2度は、そっと村を訪れておりました。今回、教育長就任のお話をいただき、「本当に自分でいいのか？」不安もありましたが、「お世話になった村の皆様に恩返しができるなら…」と、8年ぶりに帰って来ることを決意しました。

昭和村の更に明るい未来のために、村の宝である人々の先輩の力もお借りして、豊かな可能性を秘めた原石の子ども達を立派に磨けるよう、微力ながら頑張る覚悟です。どうぞよろしくお願いたします。



総務課 住民係

栗城 勝幸

4月1日より、総務課住民係へ配属となりました栗城勝幸と申します。高校卒業まで18年間昭和村で過ごし、その後17年間は村外で生活してまいりましたが、この度戻ってまいりました。

村民の方々のお役に立てるよう、村外での経験も活かしつつ、精一杯業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願致します。



産業建設課 産業係

小西 圭佑

4月1日より産業建設課産業係へ配属となりました小西圭佑と申します。昭和村での生活は初めてなので、早く昭和村での生活に慣れたいと思います。

産業係では昭和村の基幹産業であるかすみ草の担当になりましたのでかすみ草の勉強はもちろんのこと生産者の方と連携を取りより良いかすみ草を生産するお手伝いができたらと思います。



昭和村保育所

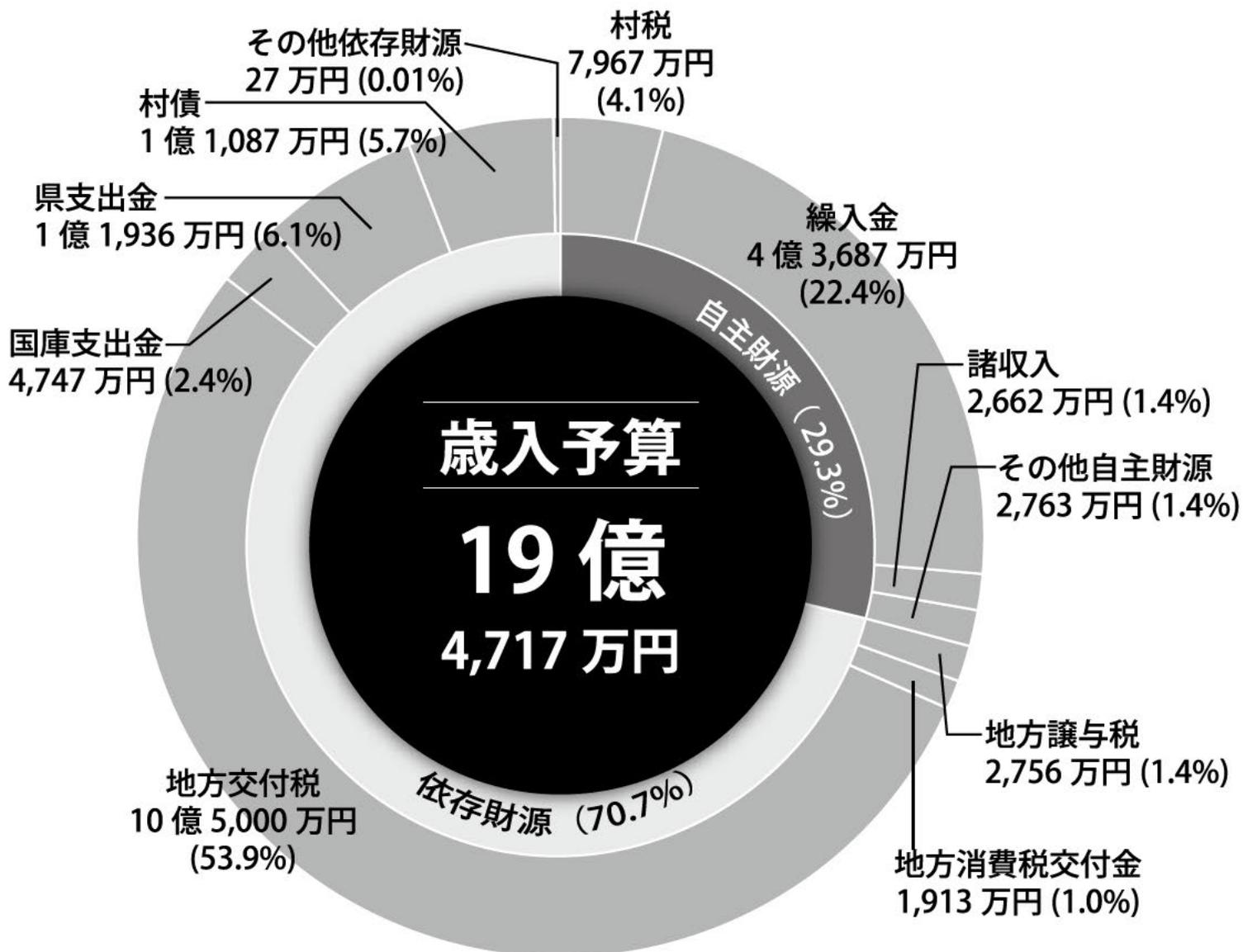
薄 智愉希

この度、保育士として働かせていただくことになりました、薄智愉希と申します。

昨年まで農協職員としてお世話になっていました。村での仕事は4年目を迎えましたが、今年はまた新たな気持ちで、村民の皆さまとの繋がりを深め、昭和村の未来を担う子どもたちの成長の手助けができるよう努めてまいります。

至らないところもあるかとは思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

職員3名を新規採用



平成31年度一般会計予算

19億4717万円

平成31年度の一般会計と特別会計予算が、3月に行われた第1回議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

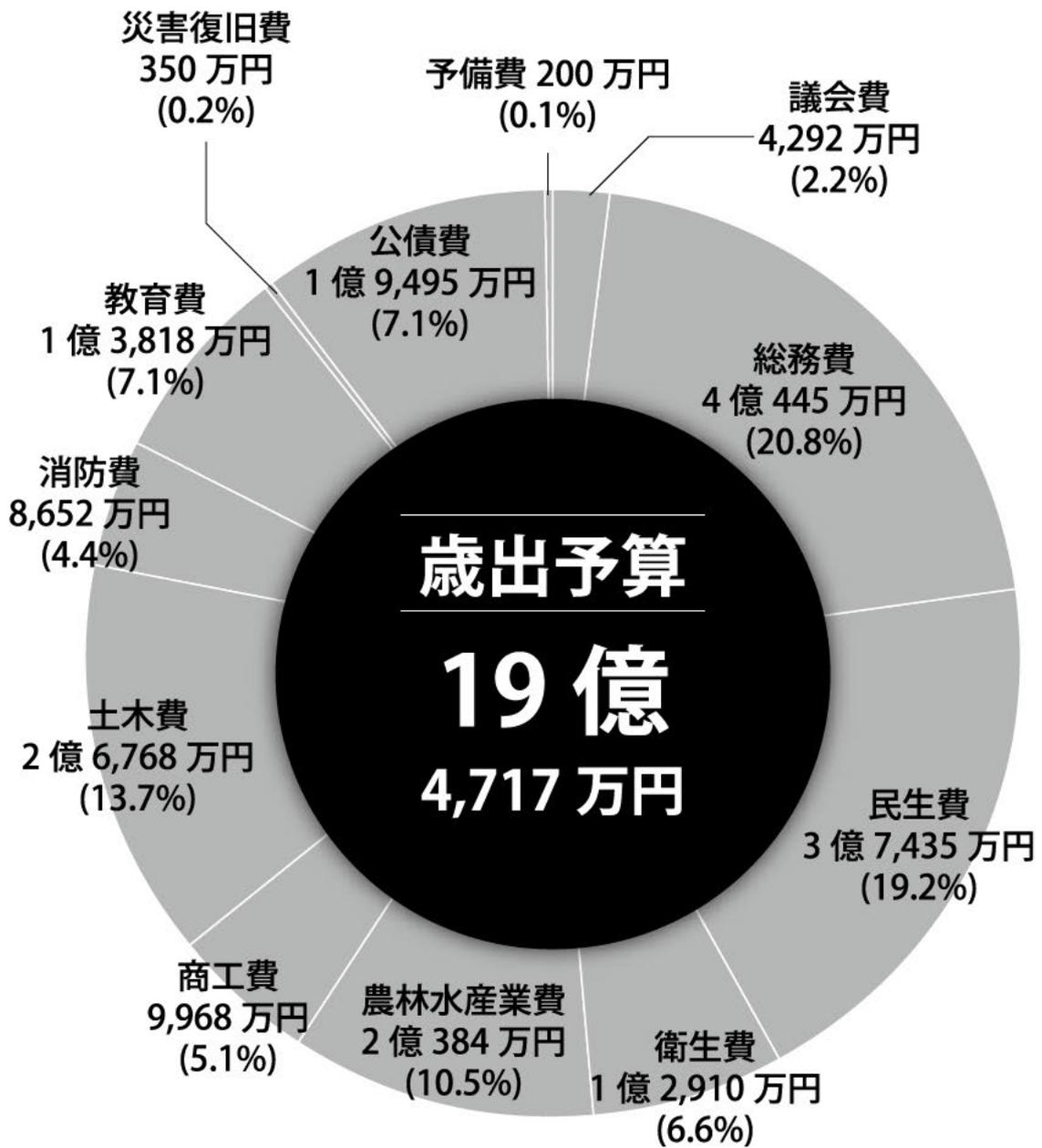
今年度は、これまでの事務事業の効果を検証しながら、不要不急な事業の見直しや経費節減に努め、前年度当初予算と比較して、約1億4千万の減額となりました。

生活基盤となる簡易水道水量拡張事業やラジオ難聴解消事業など大規模な建設工事の早期完成に向け、事業を継続し、各般にわたる財政需要が高まったりすることから、昭和村地域活性化基金を始めとした目的基金を有効に活用するなどして、必要財源の確保に努めました。

村の振興と活性化を確実に成し遂げていくため、第五次昭和村振興計画後期計画及び地方創生に関する基本方針となる昭和村まち・ひと・しごと総合戦略に基づき、重点的な予算配分を行いました。

村税の内訳

税種	予算額	前年度増減
村民税	3,043万円	▲29万円
固定資産税	4,043万円	▲208万円
軽自動車税	384万円	▲26万円
たばこ税	411万円	▲30万円
入湯税	86万円	▲10万円
合計	7,967万円	▲303万円



● 性質別予算額

	費目	予算額	割合
義務的経費	人件費	3億7,229万円	19.1%
	扶助費	3,502万円	1.8%
	公債費	1億9,495万円	10.0%
投資的経費	普通建設事業費	1億5,180万円	7.8%
	災害復旧費	350万円	0.2%
その他の経費	物件費	3億2,552万円	16.7%
	維持補修費	1億4,893万円	7.6%
	補助費等	3億9,595万円	20.3%
	積立金		
	貸付金	3億1,921万円	16.5%
	繰出金		
	予備費		

● 平成31年度特別会計予算

会計名	予算額	前年度増減
国民健康保険事業勘定	1億8,364万円	▲959万円
国民健康保険施設勘定	1億2,206万円	▲647万円
介護保険特別会計	3億7,483万円	▲529万円
簡易水道特別会計	1億2,498万円	▲7,287万円
下水道特別会計	6,112万円	314万円
農業集落排水特別会計	5,209万円	▲75万円
合併浄化槽特別会計	453万円	▲26万円
後期高齢者医療特別会計	2,353万円	▲83万円

● 主な事務事業費

限られた財源を有効活用し、住民生活向上のため、多岐に渡り事業を実施していますが、そのうち各費目ごとの主な支出は次のとおりとなっています。

総務費 4億445万円

● 会津計算センター負担金	4,477 万円	● 空き家住宅解体援助金	100 万円
● 昭和村南会津町生活バス 及び路線バス運行事業	1,250 万円	● 地域づくり応援事業補助金	140 万円
● からむし織体験生・研修生事業	1,530 万円	● 地域おこし協力隊活動費	2,016 万円
● からむし後継者事業	551 万円	● 村議会議員選挙等の選挙費	429 万円
● 県立川口高等学校桐径会補助金	130 万円	● 「日本で最も美しい村」連合 加入審査料	10 万円
● 夢見る若者応援事業補助金	200 万円		
● 定住化促進事業	450 万円		

民生費 3億7,435万円

● 地域福祉計画策定事業	176 万円	● 放課後児童クラブ運営費	182 万円
● 昭和福社会補助金	5,599 万円	● 子育て支援医療費	253 万円
● 高齢者生活福祉センター 運営事業等委託料	756 万円	● 高齢者世帯等除雪支援事業	181 万円
● 昭和村社会福祉協議会補助金	539 万円		

衛生費 1億2,910万円

● 会津若松地方広域市町村圏整備組 合衛生費負担金	892 万円	● 予防接種	355 万円
● 廃棄物運搬委託料	649 万円	● 乳幼児・妊婦健康診査、 産後ケア事業	232 万円
● 総合検診・がん検診	676 万円		

農林水産業費 2億384万円

● 中山間地域等直接支払事業補助金	1,931 万円	● 矢ノ原ポンプ取替工事	200 万円
● 担い手支援対策事業補助金	1,223 万円	● 有害鳥獣防護柵設置事業補助金	100 万円
● 新規就農者確保事業補助金	1,800 万円		
● 昭和村特産物商品化支援事業補助金	90 万円		

商工費 9,968万円

● からむし織の里指定管理料	1,690 万円	● からむし織の里商品券発行事業補助金	330 万円
● 観光協会補助金	1,156 万円	● 昭和村の魅力発信事業(喰丸小)	1,209 万円
● イベント実施事業補助金	400 万円		

土木費 2億6,768万円

● 除雪委託料	7,080 万円	● 村道改良舗装工事	2,750 万円
● 除雪オペレーター育成支援事業	30 万円		

消防費 8,652万円

● 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防費負担金	5,241 万円	● 小型動力ポンプ付積載車購入	1,050 万円
--------------------------	----------	-----------------	----------

教育費 1億3,818万円

● スクールバス運転管理業務事業	1,435 万円	● 民具整理・聞き取り調査事業	138 万円
● 複式学級支援員	1,058 万円	● 学校給食センター調理員業務委託料	756 万円
● 外国語青年招致事業	534 万円		
● 普通教室 LED 化改修事業	81 万円		

となった「からむし織の里」の整備事業が大きな傾向で、からむしのソフト事業部分でも、「アジア芋麻会議」なる会議が開催されています。

平成終期（21年〜30年）

平成終盤の、大きな出来事は、インフラ関係の整備です。

悲願だった国道401号のトンネル工事が、現在進んでいます。息の長い関係団体の要望活動の賜物です。意外だったのは、博士峠の冬期の除雪作業は比較的近年（平成21年）になって行われていたということです。

また、全村に張り巡らせた光ファイバーにより、高速インターネット通信が可能となったり、難視聴地域での地上デジタル放送の受信が可能となりました。移住者を受け入れる上でも、インフラの

整備は、重要で全体的な傾向として、交流・定住施策へ移行していったことが伺えます。

全体を通じて、頻出する言葉は、やはり「カスミソウ」と「からむし」です。

村の根底を支える、産業と伝統文化であり、年々、人口は減っていく昨今ですが、これらの施策が展開されていなければ、どうなっていたのかとぞっとするとともに、先人たちの発想とご苦労に感謝するところです。

平成 19 年	平成 18 年	平成 17 年	平成 16 年	平成 15 年	平成 14 年	平成 13 年	平成 12 年	平成 11 年
2007 年	2006 年	2005 年	2004 年	2003 年	2002 年	2001 年	2000 年	1999 年
村制施行80周年 交流・定住施策本格化	昭和村むらづくり委員会設立 豪雪（下中津川役場観測所…降雪累計15 m 94 cm） 村営権現山スキー場廃止	「農村アメニティコンクール」で農林水産大臣特別 賞優秀賞を受賞	両沼五町村法定合併協議会設置 集中豪雨災害（水稲被害面積7 ha、カスミソウ 5.4 ha、被害総額2億4千5百万円） 農林水産物集出荷貯蔵施設（雪室）完成	カスミソウ栽培新規農業参入推進事業開始 両沼五町村合併検討協議会発足 「全国カスミソウ、ふくしまサミット in 昭和」開催	郷土芸能伝承館落成（両原） 小野川分校休校 住民基本台帳ネットワーク導入	三島町、金山町、昭和村で合併研究会結成 村民憲章制定 からむし織の里「郷土食伝承館芋麻庵」オープン 姫交流館」落成 アジア芋麻会議開催	乾燥調整施設整備 豪雪（松山観測所…降雪累計14 m 17 cm） 旧喰丸峠のけやき群が林野庁「森の巨人たち百選」 に選定	特別養護老人ホーム「昭和ホーム」落成 （有）グリーンファーム設立
郵政民営化スタート	地上デジタル放送開始	愛知万博開催 ロンドン同時爆破事件発生	新潟県中越地震発生 新札発行	イラク戦争勃発	北朝鮮拉致被害者5名が帰国	米国で同時多発テロ発生 東京デイズニースー開催	新紙幣二千円札発行	欧州11カ国がユーロ導入

修了した体験生の数

111人

平成30年までに、からむし織体験生として来村し修了された人数です。ちなみに、111名中、彦星は1人だけです。

平成に誕生した子供の数

204人

年間で6～7人のお子さんが生まれていた計算になります。

(平成31年4月1日時点で集計)

農業人口の推移

-75.0%

人口よりも減少が激しいのは、農業人口。
1,780人(平成2年農林業センサス国勢調査)
594人(平成30年福島県統計年鑑)

人口の推移

-41.5%

言わずもがな、人口は大幅減少です。
2,167人(平成2年国勢調査)
1,267人(平成31年4月1日時点住基)

平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	元号		
2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	西暦		
昭和中学校「花育」が文部科学大臣表彰受賞	国道401号博士峠工区トンネル着工 交流・観光拠点施設「喰丸小」オープン	国道401号博士峠工区着工 「奥会津昭和からむし織」が伝統的工芸品に指定	特別養護老人ホーム「昭和ホーム」ユニット館落成 JA会津よつば発足	草加市・昭和村「友好交流宣言」30周年 矢ノ原湿原に駐車場とバイオートイレ完成	昭和温泉しらかば荘オープン 道の駅「からむし織の里しょうわ」オープン からむし生産技術保存協会「読売あをによし賞」受賞 映画「ハーメルン」公開	昭和村公式マスコットキャラクター「からむん」誕生 からむし織体験生制度20周年記念 宿根カスミソウ栽培30周年記念	映画「ハーメルン」撮影終了 村民文化祭50周年	豪雪(松山観測所)降雪累計14m74cm からむし生産用具及び製品が国の重要有形民俗文化財に指定	光ファイバー工事進む 埼玉県草加市と姉妹都市締結	国道400号金山町綱木地内落石により4ヶ月間通行止め 高齢化率県内1位	国道401号博士峠の試験除雪開始 国号400号田島バイパス開通	田舎暮らし体験住宅整備	村の出来事
築地市場が閉場、豊洲へ移転	北海道胆振東部地震	熊本地震発生	北海道新幹線開通	消費税が5%から8%へ	次期オリンピック開催地が、東京に決定	東京スカイツリー開業	東日本大震災発生 地上アナログ放送終了		裁判員制度スタート	北海道洞爺湖サミット開催 米国でリーマンショック発生	国内・世界の動き		

地域おこし協力隊通信

うれしい春。ですが雪といっしょに遠ざかった人もあり、なかなか複雑な4月でした。

仕事柄なのか、思考回路まで切りはなし削り落とすほうに向きがちでしたが、明るく前向きなひとたちに出会えたのは大収穫で、つくってみたいものがたくさんできました。この春からまた、まだ見ぬよろこびを見つけるのがたのしみです。

遊び相手にも、場所にも、ここでは困らない。忙しくて楽しい昭和の夏にむけて、ひとつひとつ準備していきたいと思います。



教育委員会配属
押部 僚太

公民館日誌

○少年教室「閉講式：課外活動」 平成31年3月25日

公民館において平成30年度少年教室「閉講式」を行いました。1年間の活動のまとめとして、東原公民館長からお話を聞き、その後福島市で課外活動を行いました。午前中は、福島県警察本部で、通信指令室や交通管制センターなど新庁舎内を見学しました。また、指紋を採取する鑑識の体験や、パトカーの乗車も体験出来ました。午後は、福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館で、常設展と企画展「デジタルスポーツミュージアム」など、様々な体験施設にチャレンジしました。また、プラネタリウムで「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議」を観覧し、星や星座について楽しく学びました。



○千歳学級「閉級式：美術鑑賞会」 平成31年3月19日

郡山市立美術館で開催中のブリューゲル展を鑑賞しました。作品のほとんどが日本初公開のブリューゲル一族の貴重な芸術作品の数々をじっくり堪能しました。会食を兼ねた閉級式では、今年度の活動を振り返りながら、美味しい料理をいただき、山川学級委員長からのお話で1年を締めくくりました。最後に、今年度とこれからの活動の無事を祈り、開成山大神宮を参拝しました。



ご寄附

大芦ご出身の手作り絵本作家、橋本久仁子さんから小・中学校への図書購入費用としてご寄附いただきました。大切に読みたいと思います。

ありがとうございました。



地域の幸せづくり活動紹介 「お達者メケ・メケ」

新年度4月中は保健福祉課が村内を巡る「お達者くらぶ」に、SC（生活支援コーディネーター）も同行させて頂いて、手工芸と健康相談がそろそろ終わる頃から、みんなのお茶会＝「メケ・メケ」を開催させて頂きました。みんなでワイワイ…若かった頃の思い出話に花が咲くこともあれば、集落の歴史を新たに発見したり、人生の謎が解けてみたり…と、いろんな気づきも生まれています。（写真：佐倉地区） 残念な事ですが、村内の高齢化と人手不足の状況はこれからも厳しくなると考えられます。こんな時こそ、できるだけ多くの会に参加して、ご近所さんとの絆を深める良い機会にして頂けたら…と想います。



5月以降は従来型『むらのカフェ・メケ・メケ』を開催していきます。（日程は後日、集落ごとにお知らせ致します）ご近所同士お声がけして頂いて楽しくお気軽にご参加下さい。

【生活支援コーディネーター：和泉朋子・小林さや香】



宮下病院だより

愛ばんしょ外来からのお知らせ

宮下病院では、毎週木曜日「愛ばんしょ外来」（在宅療養生活支援外来）を開設しています。

病気や障がいを抱えて家で生活する方や家族からの、介護や生活についての相談窓口

地域に住む方々の健康維持・増進、介護・疾病予防のための支援

地域に住む方々が気軽に立ち寄れる交流場所の提供

などを目的に、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフが皆様の在宅生活のためのお手伝いをさせていただきます。

5月9日（木）	◆相談コーナー	
5月23日（木）	◆健康教室「はち刺され、へび咬まれ」	講師：看護師
5月16日（木）	◆相談コーナー	
	◆健康教室「乳酸菌のおはなし」	講師：管理栄養士
5月30日（木）	◆相談コーナー	
	◆健康教室「春が旬のたべもの」	講師：管理栄養士

【時間】 健康相談コーナー：9時～12時・13時～16時、健康教室：10時30分～11時

博士
トンネル
メーカー



現在、着工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

■昭和村側 **416m / 2,265m**

■会津美里町側 **404m / 2,238m**

(4月25日時点)

先天性風しん症候群を予防するために 風しん抗体検査及びワクチン接種費用助成のお知らせ

妊娠中にかかると、生まれてくる赤ちゃんの耳や心臓に障害をもたらす可能性がある『風しん』についてご存じですか？風しんは発疹、発熱、リンパ節の腫れを主症状とする感染症です。感染力が強く、全国的に風しんの患者さんが急増しています。村内や近隣町村でも流行する可能性がありますので、下記対象の方には、抗体検査及びワクチン接種をお勧めします。

1. まずは、風しん抗体検査を受けましょう！

【助成対象者】 村内に住所のある①妊娠を予定または希望している女性
②妊婦さんで風しんの抗体価が不十分な方の配偶者

【実施場所】 昭和村国保診療所

【助成内容】 助成限度額 6,900 円（限度額を越えた場合は、超過額を窓口でお支払い下さい）

2. 風しんワクチンの予防接種を受けましょう！

【助成対象者】 村内に住所のある①風しん抗体検査を受けた方
②①の方のうち抗体価が基準以下の方

【実施場所】 昭和村国保診療所

【助成内容】 助成限度額 7,920 円（限度額を越えた場合は、超過額を窓口でお支払い下さい）

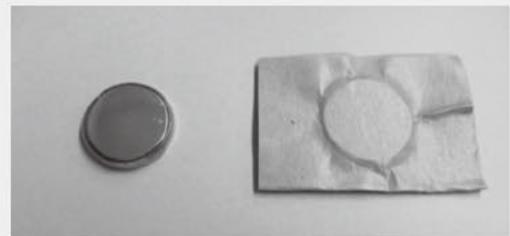
※村外での抗体検査及びワクチン接種は原則、助成対象外となります。

助成を希望される方は、予診票・交付申請書をお渡ししますので、すみれ荘までお越しください。

保健福祉課 保健係 ☎ 0241-57-2645

—お願い— 使用済みコイン型電池の処理方法について

現在、使用済みコイン型電池は裸のまま区長事務所にある電池回収バケツにて回収しておりますが、発火の恐れがあるため、今後は写真のように絶縁処理（テープで両面を覆う）を行ってから出すようお願いいたします。※棒型の電池は電極面が狭く発火する恐れはないため、現在の出し方で構いません。



保健福祉課 保健係 ☎ 0241-57-2645

福島さわやか行政相談キャンペーン

総務省では、昭和村を担当する行政相談員として、下記の方を委嘱しております。



- ・行政相談員名：栗城耕作
- ・住所：松山字川向 1210 番地
- ・電話：57-2717

行政相談員は、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事を始め、年金事務所などの特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。年間を通して手紙や電話でも相談でき、自宅でも相談に応じます。相談は秘密厳守で無料ですので、お気軽にご相談ください。

特設人権相談所開設！

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、6月の「人権擁護委員の日に」にちなみ、一層の啓発活動を行い、人権思想の普及高揚を図るため、特設人権相談を実施します。

村の人権擁護委員が、相談時応じますので、お気軽にご利用ください。

日時：6月3日（月） 午前10時～12時

場所：昭和村公民館 2階 研修室

役場人事異動

【退職】 舟木健留 産業建設課建設係主事
(4月30日付)

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第65回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

小野川のオユデガマ

3月25日、栃木県鹿沼市草久古峯ヶ原（こぶがはら）に鎮座する古峰（ふるみね）神社への代参があった。ヒブセ（火防）の神様で、おそらく明治時代から村内各集落で行われている。ヒブセの神は、江戸時代は現在の群馬県の妙義山等に参拝したことを示す灯籠等も村内には確認できる。

代参（だいさん）とは「講員の中から毎年、幾人か選出（くじ）に依る所が多い」し、講中の代表で参拝し、御祈祷の御札を受けて、参拝に当らなかつた講員に御札を授与する。その代表で参拝する人のこと。毎年交替で全講員が代参人となる」こと。

小野川地区の古峰神社の講中はほぼ全戸が加盟

しており3年に一度のくじ引きで代参する人が決まる。我が家は今回の参拝となった。

かつては柳津町の滝谷駅まで歩いて、そこから汽車で会津若松、郡山、鹿沼と移動し、神社に行つたが、現在はマイクロボス等を借り上げての参拝である。今回は15名でバスを借りた。朝七時発で、参拝し夕方に帰村後、夕食会を中向のしらかば荘で開催した。このすべての参加費は参加者割で一名9千円であつた。

なかなかこうした機会は少ないので、食事を取りながら、小野川の戦前から昭和30年くらいまでの暮らしをうかがつた。おもに小野川の斎藤賢一さん（昭和8年生）ら代参参加者からの話である。小野川本村でからむしを栽培していたのは五

六軒で、ほぼ全戸がアサ（を）栽培していた。一軒あたり五畝から一反は栽培しており、戦後は許可制になり、栽培者は無くなつてしまつた。葉たばこ栽培や高原野菜の栽培に転換した。

共同で運用するオユデガマがありカミ（上流側）、シモ（下流側）に数カ所あつた。収穫したアサは、この釜で茹でてから干した。繊維はアサカイに売つた。中向の清左衛門さんや、野尻の銀一さん、大芦の幸一郎さんがなど買い取つた。

小野川は地域を支える産業として釜等を導入し地区で運営する仕組みが作られ維持されたが、大岐では釜は採用されず古いままの方法で行われた（民族文化映像研究所自主制作『からむしとアサ』1988年）。中向の小林政一さんは「小野川は昭和村のアサの本場であつた」と語る。アサの繊維で、粗く布

を織つた。アサ布で仕立てたハカマは、田んぼに入つて濡れても泥も落ちやすく乾燥しやすい。田んぼ仕事をすると昼休みに野良で休んでいると乾いた。

自家用の野良着を手製する原料としてアサは必要なものだったことが、よく理解できた。

日本のアサ栽培の本場は鹿沼市である。オユデガマ等の最新技術はここから入つたものと考えられる。あるいは種子等についても当時は入手されたことが南会津郡誌等で確認される。代参という行為は、冬であるが、アサの本場を通過したもので知見も増えたことが想像される。しかし道具の面では、からむしとアサの道具を共用する昭和村域の道具と鹿沼のアサ引き道具は異なる。

故菊地成彦先生が提供した資料として186年前の天保4年7月「南山御預所産物御会所一

件に付 願書並びに口上書」が『福島県史第十卷下』（1968年刊）1121頁に掲載されている。これは奥会津のアサを江戸市中に持ち込み販売したのだが代金回収がうまくいかないことの訴訟についてのもので、ここに小野川村の吉五郎麻荷ということが出てくる。小野川のアサは江戸時代、江戸に出荷・販売していたことが確認できる。



▶「小野川講中の代参」

 **警察署からのお知らせ**

「改元サギ」に注意！

金融機関の職員等を装い、

「元号が変わるので、今のキャッシュカードが使えなくなる。職員が家に行くのでキャッシュカードを渡して。」などと、電話をします

●被害防止のポイント●

- ・元号が変わっても、キャッシュカードは、そのまま使用可能です。交換などの必要はありません。
- ・金融機関の職員や警察官等が暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを取りに行くことはありません！

**昭和村内街頭犯罪等発生状況
(平成31年3月末現在)**

区分	管内	昭和村
街頭犯罪	強盗	
	空き巣ねらい	1
	忍び込み	
	事務所荒らし	3
	出店荒らし	
	自動車盗み	
	オートバイ盗	
	自転車盗	
	自販機ねらい	2
	車上ねらい	1
	ひったくり	
	部品ねらい	
	強制わいせつ	1
街頭犯罪合計	8	0
その他刑法犯等	9	0
全刑法犯	17	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成31年1月1日からの累計数になっています。

 **消防署からのお知らせ**

燃えてしまった森林を元の姿に戻すには多くの時間が必要です。



消防テレホンサービス ☎ 0242-25-1133

消防テレホンサービスに電話をすると、会津若松広域消防本部管内の災害情報や会津若松市内の休日当番医を録音テープにて聞くことができます。※ご利用には通話料がかかります。※緊急の通報に支障をきたすことがありますので、119番でのお問い合わせはご遠慮下さい。

火事・救急は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋5月の休日当番医＋

- 1日(水) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(木) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 3日(金) 遠山眼科医院
☎ 0242-83-2011 (会津坂下町)
- 4日(土) もこめま内科消化器科医院
☎ 0242-56-5622 (会津美里町)
- 5日(日) 坂下厚生病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 6日(月) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0388 (会津美里町)
- 12日(日) 菅原医院
☎ 0242-83-2311 (会津坂下町)
- 19日(日) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255 (昭和村)
- 26日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

平成31年3月1日～3月31日受付

- お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません
- ご結婚おめでとうございます
今月の届け出はありません
- おくやみ申し上げます
五十嵐 タツノ さん 90歳 大 芦
石田 俊正 さん 71歳 佐 倉
酒井 忠次 さん 92歳 下中津川
馬場 富一 さん 88歳 中 向
渡部 新六 さん 91歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

平成31年4月1日現在

人口	1,267人	(-3)	出生	0人
男	618人	(-6)	死亡	5人
女	649人	(+3)	転入	13人
世帯数	669戸	(-3)	転出	11人

◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

★5月の行事等のご案内

- つみきクラブ
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 健康づくりセミナー
5月16日 10:00～ すみれ荘
- ベビーマッサージ
5月21日 10:00～ すみれ荘
- 乳幼児健診
5月22日 10:00～ すみれ荘

★感染症情報 (2019年4月現在)

- インフルエンザは会津で小流行が続いています。

自動車税の納付を忘れずに!

自動車税は、県民の皆様の福祉の増進、教育等に使われている大切な税金です。納期限までに忘れずに納付して下さい。

納期限：5月31日(金)

■注意点：
4月1日現在の所有者に課税されます。領収書に継続検査(検査)用の納税証明書がついていますので、大切に保管して下さい。

■納付の場所：
最寄りの金融機関、コンビニエンスストア等で納付してください。また、インターネットからお支払用のウェブページにアクセスして、クレジットカードでも納付できます。

福島県会津地方振興局 県税部 課税第2課
☎ 0242-29-5261

◆◆◆今月の納税◆◆◆

- ◎ 固定資産税 (1期)
 - ◎ 上下水道使用料
- [納期限：令和元年5月31日]

消費税軽減税率制度

軽減税率の準備はお済みですか？

消費税の10%への引き上げと軽減税率制度の実施(10月1日)が迫ってきました。会津若松税務署では、事業者の方を対象とした説明会を開催します。

- 日時 令和元年5月15日(水)
 - (午前の部) 受付 午前9時30分
 - 説明会 午前10時~11時30分
 - (午後の部) 受付 午後1時30分
 - 説明会 午後2時~3時30分
- 会場 アピオスペース 展示ホール

【お問い合わせ】
会津若松税務署 法人課税第一部門
☎ 0242-27-4311



昭和村議会議員 一般選挙のお知らせ

投票日 令和元年 6月23日(日)
告示日 令和元年 6月18日(火)

令和元年6月25日に任期満了を迎える昭和村議会議員一般選挙の日程が決まりましたのでお知らせいたします。

昭和村明るい選挙推進協議会
昭和村選挙管理委員会

村内環境放射能測定結果及び水道水モニタリング調査結果の不掲載について

原発事故以降、村内各所にて測定を行い掲載していた環境放射能測定結果につきましては、数値に変化が見られないため、今月号より掲載をいたしません。なお、調査については、引き続き実施しておりますので、結果を知りたい場合は、役場総務課総務企画係までお問い合わせください。

和音

4月の人事異動で数年ぶりに、広報担当に戻りましたKです。1年ごとに席の引越しをして、そして、環境が変わって、戸惑っております。今年の不安定な天気も合間ってなおさらです(笑)

さてさて、数年ぶりの広報で、しばらくは、広報誌のレイアウト等が乱れるかもしれませんが、悪しからずご了承くださいませ。

毎月はできないかもしれませんが、村民の皆様が興味関心を引くような内容を定期的の特集のような形で掲載できればと思っておりますので、「こういうの取り上げてほしい!」というのがございましたら、お気軽にお声がけくださいませ。(こ)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智恵
- 一、守りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、創りましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、育てましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 総務企画係
☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



広報

しよらわ

2019

5

No.600

発行 行 日：令和元年5月1日
編集 行：福島県昭和村
企画 行：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: http://www.vill.showa.fukushima.jp/

昭和の 映画ポスター と昭和歌謡 レコード展

2019年 入場無料
4月27日(土)~5月26日(日)

9:00-17:00 (月・火休館)

※月曜日が祝日の場合は、水曜日が休館となります。



交流・観光拠点施設 喰丸小 (旧喰丸小学校)
968-0212 福島県大沼郡昭和村大字喰丸字宮前1374

出前レコード寄席♪

入場無料

🕒 5月18日(土) 15:00~17:00、5月19日(日) 10:00~12:00

大瀧詠一さんを語る会 代表 栗原勤 氏
南会津サポートクラブ 顧問

懐かしいレコードを聞きながらおしゃべりしましょう♪
御案内役は、クリキン (栗原勤) さん。

レコード業界で33年勤務、コレクション約1万枚。

奥会津地域に通い続けること20年。

地元東京都瑞穂町では、レコードを聴いて楽しむ集まりを
瑞穂町教育委員会と共同で開催。

懐かしいレコードと楽しいトークでお楽しみください。



昭和の映画鑑賞会

入場無料：当日先着50名様限定

協力：(株) マイトガイ・レーベル / 日活株式会社 / マイトガイ・ソーシャル倶楽部

🕒 5月18日(土) 13:00~

赤い夕陽の渡り鳥 (配給:日活 / 昭和35年)

60年前の福島の風景が蘇ります。オール福島ロケ作品。
会津裏磐梯高原に降り立ったアキラの渡り鳥が温泉の元湯権を狙う悪ボスを倒して飄然と去る娯楽活劇篇。

出演：小林旭、浅丘ルリ子、穴戸錠 監督：齋藤武市
上映時間：80分



©日活株式会社

🕒 5月19日(日) 13:00~

絶唱 (配給:日活 / 昭和33年 / 同年度芸術祭参加作品)

香り高く、豊かな抒情性とヒューマニティをおりませ
て、美しくも哀しい悲恋物語を描く芸術祭参加の文芸珠
玉篇。

出演：小林旭、浅丘ルリ子、安井昌二 監督：滝沢英輔
上映時間：109分

【特別開催】アキラ・フィルムフェスティバル・トークライブ

映画評論家：山口敏弘氏(マイト・ガイレーベルプロデューサー)

早稲田大学在学中は映画研究会幹事長。平成14年より「山口商店」として
香港フィルムマートに出展。香港映画の配給、合作、宣伝に携わる。現在、映
画ライター、イベント・プロデューサー、CD制作、講演などの活動を行う。



©日活株式会社

お問い合わせ：昭和村産業建設課 観光交流係 ☎ 0241-57-2124